

公益財団法人8020推進財団

平成27年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

<目的>

日曜祝日に歯科医院が開院しているか等の歯科医療情報提供は、地域住民のニーズに即したものであり、災害時や気象情報警戒発令下における開院情報の提供は欠かせない。

岩手県においては、東日本大震災の際、歯科医療機関の被害状況が確認できず、地域住民への歯科医療可能歯科医院の情報提供が出来ない状況にあった経験を有している。

今回、①災害時における歯科医療機関の情報を的確に把握し県民に情報提供を行うこと②平時（休日歯科診療）での情報提供において、丁寧な位置情報を提供すること ③必要情報を日常的に行うことで情報提供システムの常態化を可能とすることを目的として事業を展開した。

1. 事業名：

歯科診療所診療状況確認ネットワーク構築事業

2. 申請者名：

一般社団法人岩手県歯科医師会会長 佐藤 保  
担当者名：一般社団法人岩手県歯科医師会常務理事 三 善 潤

3. 実施組織：

事業主体：一般社団法人岩手県歯科医師会  
事業協力：岩手県、一般社団法人静岡県歯科医師会

4. 事業の概要：

- 1) 歯科診療所診療状況確認ネットワークの構築
- 2) 震災時等における歯科診療所稼働状況の把握および地域住民への情報提供
- 3) 休日歯科診療の稼働歯科診療所診療状況および位置情報の提供
- 4) 情報提供システムの稼働訓練並びに研修会の実施

5. 事業の内容：

- 1) (一社) 静岡県歯科医師会の協力を得て、同歯科医師会が運用するシステム「災害時静岡県歯科医院診療状況MAP」を準用し、歯科診療所診療状況確認ネットワークを構築した。
- 2) 当歯科医師会事務局がキーステーションとなって、歯科診療所診療状況を確認することが可能となった。
- 3) 稼働訓練については、電子メールを一斉配信するための会員情報（メールアドレス）の収集を行った。

6. 実施後の評価：

本事業で構築した歯科診療所診療状況確認ネットワークで、県内歯科医院診療状況の情報を携帯電話並びにスマートフォン等により素早く情報提供し、地域住民に歯科医療的に支援するための端緒を得た。震災時を想定した訓練については、リアルタイムに歯科診療所の稼働状況が把握でき、地区歯科医師会事務局等が機能しない場合でも、県歯科医師会が中核となった地域住民への情報提供、休日歯科診療の稼働歯科診療所の診療状況や位置情報提供を行える可能性が示唆された。中核となる県歯科医師会が稼働不能となった場合のサブキーステーションの設置等についても検討する必要があると思われる。

今回の助成事業により平時における地域歯科診療所の開院情報はもとより、災害等非常時における迅速な歯科医療情報を提供し、地域住民の歯・口の健康を守ることに寄与する事業となった。